

観世流・舞囃子「^{えびら}籠」
和泉流・狂言「^{ね おん ぎょく}寝音曲」
観世流・能「^{も み じ が り}紅葉狩」

小牧山薪能

小牧山文化事業 入場無料



おもて しかみ
面:顰
作:出目友水康久

KOMAKI-YAMA
TAKIGINOH

令和6年9月21日(土)
会場/小牧山 史跡公園

(雨天の場合:まなび創造館あさひホール)
※演能中に雨が降った場合は中止となります。

観覧席開場	午後4時
オープニング セレモニー	午後5時
薪能開演	午後6時

主催/小牧市・小牧市教育委員会 企画運営/小牧山薪能実行委員会
共催/小牧市観光協会、こまき市民活動ネットワーク、こまき市民文化財団
後援/中日新聞社、小牧市文化協会、小牧豊山くらしのニュース、小牧商工会議所
協力/公益社団法人能楽協会 名古屋支部
問合せ先/文化・スポーツ課 (0568) 76-1166
(当日の問合せ先/小牧市役所代表 (0568) 72-2101)
※午後6時からの薪能公演中のカメラ、ビデオ、録音機器、携帯電話等による
撮影・録音・録画は固くお断りいたします
※薪能会場内への酒類の持ち込み、水分補給以外の飲食はできません。



番組

(午後)

5:00 オープニングセレモニー
名古屋市立名東高等学校能楽研究部 仕舞
小牧市謡曲連盟 仕舞
火入れ式

6:00 親世流・舞囃子「^{えびら}箆」

シテ (梶原源太景季) 旭子弘介高志親貴
笛 沢村戸村眞友昭之義雅幸裕
小鼓 吉山船河村田中山藤
大鼓 伊
地謡 伊

6:15 和泉流・狂言「^{ね おんぎよく}寝音曲」

シテ (太郎冠者) 義三郎
アド (主) 松田 又三郎
後見 野村 野村 信朗

—— 休憩 10分 ——

6:50 親世流・能「^{もみじ がり}紅葉狩」

シテ (女) 子鷗佳世子子介幸樹裕郎学幸郎輝長高志祐大親勲旭貴
後シテ (鬼神) 津勘紀音洋邦雅 正俊次 津一 洋宜義雅幸 幸 裕
ツレ (侍女) 田久 若千 梅若千 井富本 元島上 松 嘉裕 川田中 澤本 山田 沢
ツレ (侍女) 久 梅若千 井富本 元島上 松 嘉裕 川田中 澤本 山田 沢
ツレ (侍女) 久 梅若千 井富本 元島上 松 嘉裕 川田中 澤本 山田 沢
ワキ (平維茂) 久 梅若千 井富本 元島上 松 嘉裕 川田中 澤本 山田 沢
ワキツレ (從者) 久 梅若千 井富本 元島上 松 嘉裕 川田中 澤本 山田 沢
アイ (侍女) 久 梅若千 井富本 元島上 松 嘉裕 川田中 澤本 山田 沢
アイ (末社之神) 久 梅若千 井富本 元島上 松 嘉裕 川田中 澤本 山田 沢
後見 久 梅若千 井富本 元島上 松 嘉裕 川田中 澤本 山田 沢
地謡 久 梅若千 井富本 元島上 松 嘉裕 川田中 澤本 山田 沢

7:50 終演予定

※出演者等は一部変更となることがあります。ご了承ください。

舞囃子 箆(えびら)

西国の僧が都見物の途中、生田川に着きます。そこに色あざやかに咲いている梅ノ木がありました。来合わせた里人に問うと、「箆(えびら)の梅」だと答えます。名前の由来を聞くと、昔、源平合戦の折、源氏方の梶原景季(かげすえ)が、この花を箆にさして笠印として、奮戦活躍したことから箆の梅の名が残ったと説明します。そして、生田・一の谷の合戦の模様を話します。夕暮れになり旅僧が一夜の宿を乞うと、里人は自分は景季の霊だと名乗って、梅の木陰に消えます。

狂言 寝音曲(ねおんぎよく)

い、消えていきます。
前夜酔い紛れに小唄を唄っていた召使い(太郎冠者)。それを偶々聞きつけた主人は、自分の前で唄ってみよと命じます。太郎冠者は今度も度々唄わされては迷惑と考え、「酒を吞まねば唄えない」「女の膝枕がないと唄えない」などと次々に条件を付けて・・・。

能 紅葉狩(もみじがり)

秋の一日、信濃の国戸隠山に、高貴な上臈が侍女を従えて、紅葉狩りの酒宴をおこなっています。一方、鹿狩にきた平維茂一行は、そのことを知り、酒宴を妨げない

ように、馬から降り、杵を脱いで、姿が見えないよう心遣いをします。すると、女は維茂一行を酒宴に誘い、断りかねた維茂は盃を重ね、美女の舞に見とれます。いつしか酔いがまわり、維茂は寝てしまいます。それを見届けた女たちは、目を覚ますなよ、と言いいおいて山に消えます。

維茂の夢のうちに、男山八幡宮の末社の神が現れ、神剣を授け、鬼神を退治するよう神勅を伝えま

す。
維茂が目覚めると、山中は雷がとどろいて騒然となります。先程までの女が化生(けししょう)の姿を現し、鬼女となって襲ってきます。維茂は、騒ぐことなく、太刀を抜いて立ち向かい、激しい戦いの末、鬼神を斬り伏せます。

出典 舞囃子「箆」(http://hisadakan-oh.com/story/011_ebira.html)
狂言「寝音曲」(https://kyogen.co.jp/outline/post_113)
能「紅葉狩」(http://hisadakan-oh.com/story/074_momijigari.html)



会場までのアクセス

小牧山史跡公園…小牧市堀の内一丁目1番地

無料シャトルバス 14:30~22:30

小牧駅東 (バスターミナル南側) 会場 (山北橋口) 約10分間隔で運行します

名鉄バス……………「小牧市役所前」停留所すぐ
こまき巡回バス こまくる……………「小牧山前」停留所すぐ
名鉄小牧線(名古屋市営地下鉄)……………「平安通駅」で、地下鉄上飯田線・名鉄小牧線へ乗り換え、「小牧駅」下車、西へ約1.2キロ(徒歩約15分)、名鉄バス(約5分)こまき巡回バス こまくる(約11分)「小牧山前」停留所すぐ
名鉄犬山線……………「岩倉駅」下車、名鉄バス(約20分)「小牧市役所前」停留所すぐ

東名高速道路・名神高速道路…「小牧インター」出口から車で約5分
国道41号……………小牧市内「弥生町」の交差点を東へ約600m
名鉄高速バス(近距離高速線)……………名鉄バスセンター(名古屋)乗車(約40分)栄乗車(約25分)「小牧市役所前」停留所すぐ

飲酒運転は絶対におやめください

駐車台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用下さい

同日開催 こまき信長夢夜会



史跡小牧山は織田信長が4年間を過ごし、天下統一への足がかりとした信長ゆかりの地です。その小牧山に信長の秋の夜会を再現します。会場内を彩る照明やお花、お酒、グルメ、JAZZ、情熱的なサルサのステージ、そんな“おもてなし”の数々を皆様も信長に招かれた客人の気分ぜひ楽しんでください。

詳しくは <https://www.city.komaki.aichi.jp>

9月21日(土) 午後3時から午後10時

会場 小牧山 史跡公園 雨天決行

問合せ先 小牧市シティプロモーション課(0568)76-1172
(一社)小牧市観光協会 (0568)39-6123[当日]

音声ガイド

能のセリフや場面の解説を音声ガイド(「箆」「紅葉狩」)する、イヤホン付FMラジオを貸出します。

料金 500円(レンタル料)+1,500円(保証金)
※保証金はラジオ返却時に返金します。

申込方法 当日、新能FM ガイドラジオ貸出所(小牧山 史跡公園内)にてお申込みください。